様式4

まちづくり交付金　フォローアップ報告書

福岡市西部地域地区

平成23年9月

福岡県福岡市

1．数値目標の達成状況の確認（確定値）

様式4－①　都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指　標		単位	従前値	目標値	事後評価						フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
					評価値	見込み・確定の別		目標達成度	1年以内の達成見込み					理由	改善策の方向性	
指標1	駅利用者数	人/日	約1,000	3,100	6,100	確定		○	あり		5,288	H23年6月末	○		□ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	交通結節機能など各種都市機能の整備・充実により，駅周辺の生活利便性が向上したことで駅利用者が増加した。
						見込み	●		なし							
指標2	産学連携交流センターの入居率	%	－	60	100	確定	●	○	あり		－	－	－		□ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	九州大学との産学連携による研究開発ができ，周辺居住環境の整備も進んでいるため，高い入居率を維持している。
						見込み			なし							
指標3	人口の定着	人	22,900	24,600	28,100	確定		○	あり		28,836	H23年4月末	○		□ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	さいとぴあ等の駅周辺の整備による生活利便性の向上とともに，その他都市基盤整備との相乗効果により定住人口が増加した。
						見込み	●		なし							
指標4	まちの魅力度	%	－	50	93.4	確定	●	○	あり		－	－	－		□ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	土地区画整理事業等による交通結節機能，生活利便性の向上により，地区の魅力が向上した。
						見込み			なし							
指標5						確定			あり			H　年　月			□ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	
						見込み			なし							

事後評価シート　様式2-1及び添付様式2-①から転記　※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4－②　その他の数値指標の確定

指　標		単位	従前値	目標値	事後評価						フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
					評価値	見込み・確定の別		達成度	1年以内の達成見込み					理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1	地区内長期居住者が感じるまちの魅力度	%	－		91.2	確定	●				－	－			□ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	地区内長期居住者へのアンケートから，各種都市機能の向上による地区の魅力度向上が確認された。
						見込み										
その他の数値指標2						確定						H　年　月			□ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	
						見込み										
その他の数値指標3						確定						H　年　月			□ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	
						見込み										

事後評価シート　様式2-1及び添付様式2-②から転記　※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

２．今後のまちづくり方策の検証

様式4－③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート　添付様式5－③に記載した今後のまちづくり方策（事項）		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題　その他特記事項
・成果を持続させるために行う方策	・新たな拠点施設を活用した，まちの賑わいの持続	・拠点施設（地域交流センターや産学連携交流センター）でのイベント等の開催 ・大学と地域の連携・交流促進事業（伊都祭の開催支援，大学を活かした子ども育成，大学と地域の情報発信等）	・拠点施設を活用した，まちの賑わいが創出された	・まちの賑わいの持続
	・整備された都市基盤の維持・管理	・公園等の都市基盤の維持・管理	・快適な居住環境が維持された	・都市基盤の適正な維持・管理の継続
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他　必要な改善策	・伊都土地区画整理事業の早期の完成	・伊都土地区画整理事業による基盤整備	・都市機能の充実が図られ，安全で快適な定住環境が創出された	・伊都土地区画整理事業（残事業）の着実な実施
	・円滑な交通アクセスの確保	・主要地方道福岡志摩線（学園通線）等の整備	・交通利便性の向上を促進した	・幹線道路（学園通線残事業）等整備の着実な実施
	・地区コミュニティ活動の支援	・福岡市西部地域交流センター（さいとぴあ）の整備	・地区コミュニティ活動の場の整備や地区コミュニティの活動を支援し，賑わいのあるまちづくりが推進された	・老人いこいの家，公民館の整備 ・地区コミュニティ活動の支援の継続

事後評価シート　添付様式5－③から転記

様式4－④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題　その他特記事項